



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日
東・名

上場会社名 フクビ化学工業株式会社 上場取引所
 コード番号 7871 URL <http://www.fukuvi.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)八木 誠一郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役専務執行役員 (氏名)大畑 忠 (TEL)0776(38)8002
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 28,818 | 1.4 | 1,004 | 22.3 | 1,195 | 20.6 | 786 | 38.6 |
| 27年3月期第3四半期 | 28,430 | △5.1 | 821 | △33.0 | 991 | △28.8 | 567 | △32.7 |

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,037百万円(△1.6%) 27年3月期第3四半期 1,054百万円(△6.9%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 38.12 | — |
| 27年3月期第3四半期 | 27.51 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 45,284 | 27,922 | 60.5 |
| 27年3月期 | 44,411 | 27,196 | 60.1 |

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 27,411百万円 27年3月期 26,686百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |
| 28年3月期 | — | 7.50 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 7.50 | 15.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 40,500 | 6.1 | 1,600 | 47.0 | 1,750 | 38.0 | 1,050 | 46.7 | 50.93 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 28年3月期3Q | 20,688,425株 | 27年3月期 | 20,688,425株 |
| 28年3月期3Q | 72,748株 | 27年3月期 | 72,748株 |
| 28年3月期3Q | 20,615,677株 | 27年3月期3Q | 20,615,677株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移しました。企業収益や個人消費は底堅く動いていますが、一方で企業の生産や設備投資は力強さに欠け、業況判断にも慎重さがみられます。現状ではエネルギー資源価格の下落が短期的には追い風になっていますが、中国、アジア新興国及び中東や欧州経済の下振れ懸念と、地政学的リスク、米国金融政策の正常化による金融資本市場の変動には留意が必要な状況です。

住宅業界におきましては、平成27年度4～12月の新設住宅着工は、戸数704千戸（前年同期比4.3%増）、床面積58,059千㎡（同1.8%増）となり、前年同期実績を上回る結果となりました。

このような環境のもと、当社グループでは主力分野である住宅の新設市場に加えて、リフォーム市場への取り組みを一層強化し、更に、非住宅市場の開拓に注力いたしました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高28,818百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益1,004百万円（同22.3%増）、経常利益1,195百万円（同20.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益786百万円（同38.6%増）となりました。

事業別の売上状況は、以下のとおりであります。

〔建築資材事業〕

主力の建築資材事業の売上は21,302百万円（前年同期比1.8%減）で、売上高全体で73.9%を占めました。

うち外装建材は、4,434百万円（同3.8%減）でした。左官資材・窯業系外装材が低調に推移しましたが、防水部材・防風透湿シートは順調に推移しました。

内装建材は、8,339百万円（同1.3%減）でした。点検口枠・見切部材が伸び悩みましたが、樹脂開口枠・養生材は順調に推移しました。

床関連材は、5,658百万円（同3.9%減）でした。長尺フロア材・乾式遮音二重床システム部材が伸び悩みましたが、OAフロアは堅調な伸びを示しました。

システム建材は、2,872百万円（同4.5%増）でした。空気循環式断熱システム部材・リフォーム用システム建材が低調に推移しましたが、防蟻材は順調に推移しました。

〔産業資材事業〕

産業資材事業の売上は、7,516百万円（同11.6%増）で、売上高全体の26.1%を占めました。機器部材が低調に推移しましたが、窓枠・車両部材・精密化工品が好調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ873百万円(前期末比2.0%)増加し、45,284百万円となりました。主な増減要因としましては、流動資産では、受取手形及び売掛金が2,459百万円増加した一方で、現金及び預金が2,197百万円減少したことなどにより、157百万円(同0.5%)の増加となりました。固定資産では、有形固定資産が101百万円増加、投資その他の資産が550百万円増加するなど、716百万円(同5.7%)の増加となりました。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ147百万円(前期末比0.9%)増加し、17,362百万円となりました。主な増減要因としましては、流動負債では、支払手形及び買掛金が152百万円増加、また未払法人税等が256百万円減少するなど、136百万円(同0.9%)の増加となりました。固定負債では、長期借入金が200百万円減少した一方で、繰延税金負債が195百万円増加するなど、11百万円(同0.7%)の増加となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ726百万円(前期末比2.7%)増加し、27,922百万円となりました。主な増加要因としましては、利益剰余金が477百万円増加、またその他有価証券評価差額金が252百万円増加したことなどによるものです。この結果、自己資本は27,411百万円となり、自己資本比率は60.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境につきましては依然として不透明な状況が続くものと予想されますが、現時点において平成27年5月14日公表の連結業績予想に変更はありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間
(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,694 | 8,497 |
| 受取手形及び売掛金 | 14,902 | 17,361 |
| 商品及び製品 | 3,073 | 2,940 |
| 仕掛品 | 734 | 715 |
| 原材料及び貯蔵品 | 983 | 1,055 |
| 未収入金 | 1,077 | 1,123 |
| 繰延税金資産 | 338 | 216 |
| その他 | 71 | 96 |
| 貸倒引当金 | △30 | △4 |
| 流動資産合計 | 31,842 | 31,999 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,318 | 3,267 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,278 | 1,388 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 202 | 210 |
| 土地 | 1,869 | 1,869 |
| リース資産（純額） | 485 | 472 |
| 建設仮勘定 | 153 | 199 |
| 有形固定資産合計 | 7,306 | 7,406 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 197 | 262 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,149 | 3,551 |
| 長期前払費用 | 44 | 70 |
| 退職給付に係る資産 | 1,586 | 1,734 |
| 繰延税金資産 | 40 | 15 |
| その他 | 248 | 247 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 投資その他の資産合計 | 5,067 | 5,617 |
| 固定資産合計 | 12,569 | 13,285 |
| 資産合計 | 44,411 | 45,284 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 12,529 | 12,680 |
| 短期借入金 | 221 | 280 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 200 | 200 |
| 未払金 | 222 | 229 |
| 未払法人税等 | 341 | 85 |
| 未払費用 | 924 | 1,053 |
| 賞与引当金 | 522 | 272 |
| その他 | 738 | 1,032 |
| 流動負債合計 | 15,695 | 15,831 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 200 | - |
| リース債務 | 437 | 472 |
| 繰延税金負債 | 566 | 761 |
| 役員退職慰労引当金 | 271 | 251 |
| 環境対策引当金 | 1 | 1 |
| 退職給付に係る負債 | 45 | 45 |
| 固定負債合計 | 1,520 | 1,530 |
| 負債合計 | 17,215 | 17,362 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,194 | 2,194 |
| 資本剰余金 | 1,511 | 1,511 |
| 利益剰余金 | 21,943 | 22,420 |
| 自己株式 | △36 | △36 |
| 株主資本合計 | 25,612 | 26,089 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 847 | 1,099 |
| 為替換算調整勘定 | 65 | 63 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 161 | 161 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,074 | 1,323 |
| 非支配株主持分 | 511 | 511 |
| 純資産合計 | 27,196 | 27,922 |
| 負債純資産合計 | 44,411 | 45,284 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 28,430 | 28,818 |
| 売上原価 | 21,170 | 21,360 |
| 売上総利益 | 7,260 | 7,459 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運送費及び保管費 | 1,749 | 1,812 |
| 広告宣伝費 | 190 | 179 |
| 役員報酬 | 137 | 138 |
| 従業員給料 | 1,450 | 1,482 |
| 賞与引当金繰入額 | 409 | 411 |
| 減価償却費 | 237 | 251 |
| 賃借料 | 444 | 425 |
| その他 | 1,824 | 1,756 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 6,440 | 6,454 |
| 営業利益 | 821 | 1,004 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 1 |
| 受取配当金 | 60 | 70 |
| その他 | 153 | 148 |
| 営業外収益合計 | 213 | 219 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4 | 3 |
| 持分法による投資損失 | 8 | — |
| その他 | 31 | 24 |
| 営業外費用合計 | 43 | 28 |
| 経常利益 | 991 | 1,195 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | — |
| 投資有価証券売却益 | — | 24 |
| 関係会社株式売却益 | 5 | — |
| 特別利益合計 | 5 | 24 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 11 | 7 |
| 投資有価証券評価損 | 0 | 0 |
| 特別損失合計 | 11 | 7 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 985 | 1,212 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 207 | 206 |
| 法人税等調整額 | 206 | 218 |
| 法人税等合計 | 413 | 424 |
| 四半期純利益 | 572 | 788 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 5 | 2 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 567 | 786 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益 | 572 | 788 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 330 | 252 |
| 為替換算調整勘定 | 64 | △3 |
| 退職給付に係る調整額 | 5 | △1 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 82 | - |
| その他の包括利益合計 | 482 | 248 |
| 四半期包括利益 | 1,054 | 1,037 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,037 | 1,035 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 16 | 2 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。